

- ミシュコルツ ディオーシュジュール城修復完成
- ニューヨークパレス 120周年
- ペーチ ガージカーシムモスク教会などの改修工事
- エミレーツ航空 ドバイ・ブダペスト線開設

● ミシュコルツ ディオーシュジュール城修復完成

ミシュコルツの西の郊外にある古城ディオーシュジュール城の修復工事が完成しました。

この城は14世紀にラヨシュ1世大王の手により方形の4つの塔を持つゴシック様式の城として建築され、16世紀まで王妃の居城と位置付けられてきましたが、その後の度重なる城主の交代などで衰退し、17世紀には荒城と化していました。

2012年に修復工事が開始され、この度、大きなダメージを受けていた中央部分を中心に復元され、騎士館やチャペル、中庭などが完成し往年の姿を取り戻しました。



完成したディオーシュジュール城(diosgyorivar.hu より転載)

アクセス:

ミシュコルツ・ティサ駅からトラム 1V でディオーシュジュール・シティセンター-Diósgyőr vk. 停留所下車(所要約30分)、徒歩約8分。

- 営業時間: 6/1-9/30 毎日 9:00-18:00、10/1-5/31 毎日 9:00-17:00
- チケット: 大人 1,200HUF

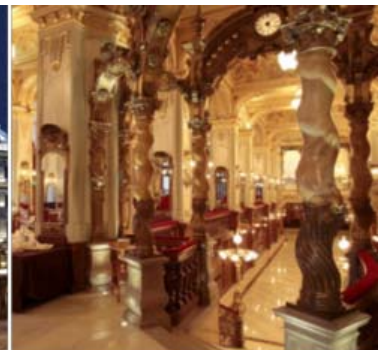


改修工事前の城

● ニューヨークパレス 120周年

ニューヨーク生命保険会社ビルとして1894年10月に完成した、ニューヨークパレスが120周年を迎えました。

ブダペストの大環状線に面して建つこのビルはイタリアルネサンスとバロックの折衷様式で建設され、現在のはらせん状の柱をあしらった豪華な内装を持つニューヨーク・カフェやボスコログループのラグジュアリー・ホテル「ボスコロ・ブダペスト」が入ることも知られていて、その歴史的価値から2007年にはヨーロッパ・ノストラ賞を受賞しています。



● ペーチ ガージカーシムモスクなど改修工事

古都ペーチの中心部に建つガージカーシムモスクの改修工事が来春の完成をめざし着手されました。

南西ハンガリーの街ペーチは、世界遺産初期キリスト教徒遺跡や磁器ジョルナイなどと並び、オスマントルコ占領時代のイスラム建築が残ることで知られており、現在はカトリック教会として使用されているこのモスクもその一つで、教会入口の位置の変更やバリアフリー化が行われます。(右:二つの宗教が香る旧モスクの内部)



一方、人気のハンガリー人画家チョントバーリコレクションを展示するペーチ国立美術館建屋も同時に改修工事に入ります。



建物はかつて司教の館として使われたもので、この度の改修工事により、ペーチ大聖堂へ続く地下トンネルや司教のワインセラー、庭園も一般公開され、ペーチの魅力が深まります。(右:チョントバーリの代表作「孤高の杉」)

● エミレーツ航空 ドバイ・ブダペスト線開設

エミレーツ航空は来る10月27日からA-330-200型機でドバイ・ブダペスト線を開設し、毎日運行します。

往路復路ともトランジットショッピングに良い時間です。



フライトスケジュール

往路	成田 火・水 21:20 発	ドバイ+04:15 着	ドバイ毎日 08:20 発	ブダペスト 11:35 着
	成田 月木金土日 22:00 発	ドバイ+05:00 着		
復路	ブダペスト毎日 15:05 発	ドバイ 23:30 着	ドバイ毎日 02:55 発	成田 17:20 着

ハンガリー政府観光局

facebook: <http://www.facebook.com/HungaryTravelClubJP>

Twitter: https://twitter.com/HNTO_JP

Blog: <http://hungaryjp.blogspot.jp/>